

1

【ほめよイエスの御名を】 A b

ほめよイエスの御名を栄光 あふれる力を
ほめよ王なるイエスを 力が流れる御座より
うたえ 声高く わが主を
はいし あがめよ 聖なる主を
ほめよ 王なるイエスを
十字架の御業をたたえよ

【カルバリ山の十字架】 A b A B b

1. カルバリ山の 十字架に付きて
イエスは尊(とうと)き 血潮を流し
救いの道を 開き給えり
カルバリの十字架 わがためなり

ああ十字架 ああ十字架
カルバリの十字架 わがためなり

2. かくも妙なる 愛を知りては
身も魂(たましい)も ことごとささげ
ただ憐れみに すがる他なし
カルバリの十字架 わがためなり

3. イエスよ血潮を われに注ぎて
今よりわれを きよき宮とし
永遠(とこしえ)までも 住ませ給え
カルバリの十字架 わがためなり

【栄光から栄光へと】 A B b

栄光から栄光へと 私を変えて
栄光へと私を変えてくださる

主と同じ姿に 変えられるまで
主は 私を変えて 変えてくださる

5 祈りのガイドライン

1. 賛美と感謝の祈り ピリピ4の4~7
2. 悔い改めと主を慕い求める祈り 詩篇51
3. 個人的な願いの祈り ヨハネ15の7
4. とりなしの祈り 1テモテ2の1~4/エペソ4

- ①大和カルバリーチャペルと大川牧師ご夫妻のため
- ②瀬戸カルバリーチャペルと倉知牧師家族のため
- ③クリスチャンが成長し、整えられ、用いられますように
=教会員が恵まれて、礼拝・祈禱会・奉仕・献金・伝道ができますように
- ④求道者が与えられ、救われますように→受洗者
- ⑤教会近隣の方が集われますように
- ⑥若い献身者が与えられますように
- ⑦ジョイキッズとユースの働きが充実しますように
- ⑧高齢の方々のフォローが十分になされますように
- ⑨Seto Life Art Studio が用いられますように
=ウクレレ・キッズ英語・ゴスペル・モンテッソーリ教室・音楽ミサなど
- ⑩50人→100人→200人と教会が成長しますように

5. 日本と世界とエルサレムの平和を願って...

- コロナ禍からの解放・医療従事者と政治判断のため
- ウクライナとロシアのために。戦争が終わるように。

信仰宣言

「私の家族は全員救われます」
 「日本にはリバイバルが始まっています」
 「私も用いられます」
 「すべての問題は解決します」
 「することなすこと、みな成功します」
 「私のまわりには奇跡が起こります」
 「すべてのことを感謝します」
 「イエス様と一緒にですから」
 「ハレルヤ主よ感謝します」

瀬戸カルバリーチャペル Seto LIFE ART Studio

489-0909 愛知県瀬戸市みずの坂 5-64 0561-48-8899

牧師：倉知契 kei.kurachi@gmail.com



祈りの小径(こみち)

Number: 126 瀬戸カルバリーチャペル

「祈りの小径(こみち)」の名称は、愛知県瀬戸市・せともの街の名所「窯垣の小径」と、詩人・八木重吉の作品にある「祈りの路」から名付けられました。各ページにある数字の順に、賛美→聖書→黙想→解説→祈りを致します。

2

今日の聖書のことば

ゆっくり読んで黙想しましょう。

ガラテヤ人への手紙6章11～18節

11 ごらん下さい。わたし自身いま筆をとって、こんなに大きい字で、あなたがたに書いていることを。12 いったい、肉において見えを飾ろうとする者たちは、キリスト・イエスの十字架のゆえに、迫害を受けたくないばかりに、あなたがたにしいて割礼を受けさせようとする。13 事実、割礼のあるもの自身が律法を守らず、ただ、あなたがたの肉について誇りたいために、割礼を受けさせようとしているのである。14 しかし、わたし自身には、わたしたちの主イエス・キリストの十字架以外に、誇とするものは、断じてあってはならない。この十字架につけられて、この世はわたしに対して死に、わたしもこの世に対して死んでしまったのである。15 割礼のあるなしは問題ではなく、ただ、新しく造られることこそ、重要なのである。16 この法則に従って進む人々の上に、平和とあわれみとがあるように。また、神のイスラエルの上にあるように。

17 だれも今後は、わたしに煩いをかけないでほしい。わたしは、イエスの焼き印を身に帯びているのだから。18 兄弟たちよ。わたしたちの主イエス・キリストの恵みが、あなたがたの霊と共にあるように、アメン。

ガラテヤ人への手紙3章1～7節

1 ああ、物わかりのわるいガラテヤ人よ。十字架につけられたイエス・キリストが、あなたがたの目の前に描き出されたのに、いったい、だれがあなたがたを惑わしたのか。2 わたしは、ただこの一つの事を、あなたがたに聞いてみたい。あなたがたが御霊を受けたのは、律法を行ったからか、それとも、聞いて信じたからか。3 あなたがたは、そんなに物わかりがわるいのか。御霊で始めたのに、今になって肉で仕上げるといふのか。4 あれほどの大きな経験をしたことは、むだであったのか。まさか、むだではあるまい。5 すると、あなたがたに御霊を賜い、力あるわざをあなたがたの間でなされたのは、律法を行ったからか、それとも、聞いて信じたからか。6 このように、アブラハムは「神を信じた。それによって、彼は義と認められた」のである。7 だから、信仰による者こそアブラハムの子であることを、知るべきである。

3

黙想(Life Art Meditation)の時間

(感じたこと・恵まれたことをノートします)

4

みことばの解説

「聖霊様(御霊)の9つ実」で有名なガラテヤ人への手紙。この手紙の最後に、使徒パウロ先生は、「私自身には、私たちの主イエス・キリストの十字架以外に、誇りとするものは、断じてあってはならない」(6章14節)と書き残しました。

【十字架以外に誇りなし】なぜならこの十字架でイエス様は救いを完成して下さったからです！…というお話を9/11(日)の礼拝メッセージでお届けしました(まだの方はぜひご視聴ください)。これがキリスト教をキリスト教たらしめている一番重要な内容です。十字架の贖い以外に救いの道がなくてはならないのです。『あなたがたの救われたのは、実に、恵みにより、信仰によるのである。それは、あなたがた自身から出たものではなく、神の賜物である。決して行いによるのではない。それは、だれも誇ることもないためなのである。エペソ書2章8・9節』とある通りです。

もう一つ、パウロ先生の言葉に注目します。それは、14節後半、『この十字架につけられて、この世はわたしに対して死に、わたしもこの世に対して死んでしまったのである。』

世(世界・世の中)が「死ぬ」という表現は、頭では理解しにくいものです。また「この世に対して私も死ぬ」というのは実際の肉体的な死でないことは分かると思います。パウロ先生は、このように「世に死ぬ」とか「肉の思いに死ぬ」という表現を何度も書簡の中で用いていますが、より鮮明に「何に生きるか」を強調して語っているのだと理解できます。

わたしはキリストと共に十字架につけられた。生きているのは、もはや、わたしではない。キリストが、わたしのうちに生きておられるのである。ガラテヤ書2章19・20節

自分を生かしてくださっている御方の存在感をこれほどまで強烈に感じている人は、ほかにいないのではないのでしょうか。またそれが、聖霊様の実を結ぶ人生につながってゆくのです！ガラテヤ5章22・23節